



## Newsletter

2024.10  
vol.47

### 第7回リカジョ育成賞 奨励賞を受賞しました

秋田大学男女共同参画推進室による「興味をキャリアへ 続・あきた理系プロジェクト」の取り組みが、日産財団第7回リカジョ育成賞「奨励賞」に選定され、公益財団法人日産財団より、賞状、記念品と副賞が授与されました。  
リカジョ育成賞は、科学技術分野の未来を担う理系女子のタマゴとなる理科好き女子(リカジョ)の育成を目指して設立されたものです。



「興味をキャリアへ 続・あきた理系プロジェクト」は女子の理系進学率が低い秋田県において、女子中高生の科学への興味を促し、理系進路選択を応援するための企画で、2019年に科学技術振興機構（JST）「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の採択を受けてスタートし、以降、継続的に取り組んでいます。

秋田県は、女性技術者・研究者が少なく、若年女性の人口流出を課題を抱えており、女子中高生の理系進路選択は、次世代を担う女性研究者のすそ野を拡大し、持続可能な地域社会を実現するための重要な社会的課題です。こうした秋田県が抱える課題を解決すべく、秋田県内の教育機関や地域と連携し、理系進路の魅力を伝えるイベントを開催しています。

### コロコニトーキングを手形地区で開催します

日時：10月30日（水）15:00～16:00  
場所：本部第一会議室（手形キャンパス）  
対象：秋田大学の教職員

今年度は、7月に実施した「秋田大学教職員のワークライフバランスに関する意識調査」結果の概要を参考に、「誰もが働きやすい職場環境について」意見交換会を行います。

途中入退場できますので、お気軽にお越しください。



←申し込みフォーム  
開催の2日前まで  
にお申し込みください

### コンシェルジュ・デスク相談

業務や日常生活での不安や悩み等を専門のカウンセラーに無料で相談することができます。本学の教職員であれば、どなたでもご利用いただけます。

相談は予約制となっておりますので、希望される方は、コンシェルジュ・デスクまでご連絡ください。

#### 【相談日時】

毎週火曜日15:00～16:30（うち1時間）

※上記以外を希望される方は、

事前にご相談ください。

#### 【相談予約】

コンシェルジュ・デスク

☎018-889-3183

coloconi@jimu.akita-u.ac.jp



### ことりのおへや

「ことりのおへや」は病児・病後児保育室です。

秋田大学の教職員（フルタイム職員、パートタイム職員を含む）のお子さんが、病気で登園できない時に利用できます。

保護者が仕事の都合で自宅での病児・病後児保育が困難な場合に、看護師と保育士が家庭に準じた環境で看護・保育します。更には、隣接する秋田大学医学部附属病院との連携により安心な環境を整えています。

利用には、事前登録と医師の診断が必要となりますので、詳しくは「ことりのおへや」のホームページをご覧ください。



ことりのおへや  
ホームページ

## 施設見学ツアー「透かして見た岩石、秘められた鮮やかな世界」を実施しました

令和6年8月7日(水)に、「続・あきた理系プロジェクト」の一環で、手形キャンパスにおいて、施設見学ツアー「透かして見た岩石、秘められた鮮やかな世界」を実施しました。

今回の施設見学ツアーは、1日2回行い、午前は中学生対象、午後は高校生対象とし、秋田県内の中高生及びその保護者29名が参加しました。

はじめに、国際資源学研究科の附属鉱業博物館の見学を行い、鉱物や資源の成り立ちについて学び、続いて、同研究科の西川 治 准教授の講座「石を調べて何になるの？」では、地球の構造や石のX線CT画像解析について受講しました。

当日は、大学院生3名がサポートにあたり、講座の後には、実際の岩石と偏光顕微鏡で観察した岩石薄片の名前を当てる石当てゲームを行いました。

その後は、同研究科の小川 泰正 准教授の案内で、博物館研究棟にある環境元素循環研究室を見学しました。

見学後のアンケートでは、「岩石の知識を身につけられたり、地学の魅力などを発見することができました。勉強になっただけでなく石当てゲームや研究室の見学など楽しむこともでき充実したプロジェクトだと感じました。このような企画があったらぜひまた参加したいと思いました。」「顕微鏡のクイズも何個かあたったけれど、難しかったです。プレゼントの鉱石は、鉱石を集めているので、すごく嬉しかったです。」などの感想が寄せられました。



## 体験教室「データの可視化とVR（バーチャルリアリティ）体験」を実施しました



令和6年8月8日(木)に、「続・あきた理系プロジェクト」の一環で、手形キャンパスにおいて、体験教室「データの可視化とVR（バーチャルリアリティ）体験」を実施しました。

今回の体験教室は秋田県内の中高生及びその保護者など、16名が参加しました。はじめに、理工学研究科の水戸部 一孝 教授から、メタバースやバーチャルリアリティの最新技術、将来生徒が大人になる頃に可能となる技術について講義がありました。また、Society5.0において求められる人材や、理系・文系の強みなどについてと、2025年に開設される新学部「情報データ科学部」についてのお話がありました。

続いて、同科の藤原 克哉 教授と中島 佐和子 講師による「MATLABによるデータ可視化体験」を行い、大学院生14名がサポートにあたり、生徒達は、資料を見ながらパソコンにコマンドを入力し、計測データのグラフ化（2次元および3次元プロット）するプロセス体験や、VRヘッドセットを着用して歩行者用VRシミュレータを体験しました。

終了後のアンケートでは、「HMDによるVR教材体験が印象に残った。」「本格的なVRを体験出来て有意義な時間を過ごせました。」などの感想が寄せられました。

## コロコニホームページ

### 男女共同参画推進室の愛称coloconi（コロコニ）とは？

秋田県の花は「ふきのとう」です。アイヌ語で「コロコニ」といいます。雪の中から春を知らせる「ふきのとう」にちなんでコロコニと名付けました。

コロコニホームページの最新情報では各種イベントや公募のお知らせや案内などを掲載しています。

常設ページには、研究にまつわる支援や秋田県内の子育てや介護情報、職員の休暇・休業制度一覧が掲載されていますので、ぜひご活用ください。

詳しくは  
コロコニHPで！



### 男女共同参画推進室からのお知らせ

令和6年4月1日付けで、理工学研究科 福山蘭子准教授が男女共同参画推進室長に就任されました。

今後も、新体制の元、男女共同参画の一層の推進を図って参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

7月に実施した教職員のワークバランスに関する意識調査WEBアンケートに、全体の43.2%の方からご回答いただきました。後日、集計結果を報告いたします。

ありがとうございました



発行：国立大学法人秋田大学男女共同参画推進室  
〒010-8502 秋田市手形学園町1-1  
電話：018-889-2260  
<https://www.akita-u.ac.jp/coloconi/>

